

医療費水準地域差要因分析等事業について

1 目的

- 市町村ごとに医療（後期含む）、健康診査、介護に関するデータを活用し分析を行い県内の医療費水準の地域差の要因の「見える化」を図る。
- そのうえで、県国民健康保険団体連合会と連携して、各市町村における効果的・効率的な取組について技術的助言を行う。
- 事業は、平成30年度～令和元年度の2か年で国保連に委託して実施。

2 分析結果の提供・周知

- 得られた分析結果の一部について、5圏域を4地区に分けてWeb会議形式による研修会及び意見交換会を開催。

(1) 開催日

開催日	開催時間	対象保険者（保健所管内市町村）
令和4年1月20日（木）	9：30～	関、飛騨
	13：30～	可茂、東濃、恵那
1月24日（月）	9：30～	西濃
	13：30～	岐阜

(2) 対象者

- ・市町村（国保・衛生・介護）、介護保険広域連合、後期高齢者医療広域連合担当者

(3) 内容

時間	内容
9：30～9：40 (13:30～13:40)	開会あいさつ 「医療費水準地域差要因分析等フォローアップ事業の概要について」 ：岐阜県健康福祉部国民健康保険課
9：40～10：20 (13:40～14:20)	『『岐阜ヘルスアップ（分析ツール）』の概要とメニューの追加状況』 ：一般財団法人 医療経済研究・社会保健福祉協会 医療経済研究機構 副部長・上席研究員 満武 巨裕 氏
10：20～11：00 (14:20～15:00)	『『岐阜ヘルスアップ（分析ツール）』の操作及び保健事業（保険者努力支援制度等）での活用方法について』 ：岐阜県国民健康保険団体連合会 健康推進課
11：10～12：00 (15:10～16:00)	「今後の地域差要因分析について」 ：市町村等担当者との意見交換

3 令和4年度以降の取組方針

- (1) 可視化ツールのデータ更新
 - ① 令和2年以降のデータを順次追加
- (2) 可視化ツールの有効活用に向けた市町村フォロー
 - ① 5圏域別研修会の開催
 - ② 市町村の要望を踏まえたオーダーメイドによる分析ツールの活用支援
 - ・医療費適正化への活用
 - ・保健事業への活用
 - ・医療・介護連携、地域包括ケアの推進への活用